

安全・安心な暮らしのために 日本郵便株式会社と協定を締結



10月23日、町は日本郵便株式会社と、両者が有する人的・物的資源を有効活用して、町民サービスの向上等を図るため、包括連携に関する協定を締結しました。

協定の内容は、高齢者、障がい者、子どもたちへのサポートや災害時の協力に関すること、地域の活性化、町民サービスに関することなど9項目です。（下記参照）

締結式では、平山町長が「地域にあり、地域をよく知る日本郵便株式会社様と共に地域課題の解決に向けて活動することは、地域活性化や住民サービスにつながると確信しています」とあいさつしました。

日本郵便株式会社黒田原郵便局大野拓実局長（写真右）は「以前から那須町とは、いくつかの協定を結び連携をしていますが、この包括連携の協定を結ぶことで、より広くより迅速に連携協力ができる体制が整いました。これからも住民の安全安心な暮らしに貢献できよう努めてまいります」と応えました。

▼連携事項

- 高齢者、障がい者、子どもその他住民等の何らかの異変に気付いた場合
- 道路の異状を発見した場合
- 不法投棄が疑われる廃棄物等を発見した場合
- 災害時における協力に関すること
- 安全・安心な暮らしの実現に関すること
- 地域経済活性化に関すること
- 未来を担う子どもの育成に関すること
- 女性の活躍推進に関すること
- その他、地域の活性化・町民サービス向上に関すること

▼協力郵便局

- 黒田原郵便局、芦野郵便局、伊王野郵便局、小島郵便局、那須郵便局、那須温泉郵便局、大田原郵便局、黒磯郵便局

▼問合せ 企画財政課総合政策係

☎ 029906

とちぎの食材の魅力と実力を全国に発信！
ホテルエピナール那須総料理長菅井慎三さんが「とちぎ未来大使」に任命されました



9月24日、県の魅力や実力などをPRする「とちぎ未来大使」に、ホテルエピナール那須の総料理長の菅井慎三さんが任命されました。菅井さんは、高校卒業後、都内の料理店で7年間修業。その後、割烹料理屋で1年間煮方（副料理長）を、日本料理店で1年間板前（副料理長）を務めました。

平成4年2月からホテルエピナール那須のオープンングスタッフとして勤務。平成19年に総料理長に就任しました。現在は、千葉県成田市にある同グループホテルの総料理長も務めています。

神奈川県出身の菅井さん。同ホテル建設中の調理場で食べた塩おにぎりが、冷めた状態でもおいしかったことに驚き、おいしいお米は武器になると思ったそうです。

「お米だけでなく那須は野菜もおいしい。全国から来るお客さまに、那須の良い食材を知ってもら

また、10年程前から食育についての講演を県内の小中学校で行っています。昨年11月には、那須中学校で「那須の豊かな食！」をテーマに講演（左写真）。那須の食材の良さを生徒に伝えました。

「今までやってきたことがこの度の任命につながったのだと思う。栃木は肉、乳製品、野菜、川魚、どの食材もレベルが高い。これからもスタンスを変えず、栃木、そして那須の良い食材を、もっと全国に発信していきます」と、意気込みました。

